

意見聴取の趣旨

中央こども家庭センター(一時保護施設)の今後のあり方検討にあたり、当事者であるこどもにアンケート等を実施

POINT

- ✓ 当事者であるこどもが、自分たちが関係する政策に対し意見を表明する機会を保障
- ✓ こどもの率直な意見を適切に収集できる方法で実施する

スケジュール

日程(予定)	作業内容等
1/22	第2回検討委員会で実施予定方法等のご説明
~2/20	意見聴取実施
~2/27	意見とりまとめ
3月頃	第3回会議において状況報告
5月頃	本委員会における報告書への記載を含め適宜フィードバック

必要に応じ数人にインタビュー調査

こどもへの意見聴取の進め方(案)

意見聴取先の範囲

依頼先	対象こども
中央こども家庭センター	入所中のこども
川西こども家庭センター	
児童養護施設 (複数施設)	一時保護施設での生活を 経験したこども

意見を求める項目

- 今後の一時保護施設的环境改善に向け設備面で意見を聴きたい項目
(例:居室、浴場、トイレ、学習室、遊技場、交流エリア等)
- 一時保護施設での学習のあり方や自由時間の過ごし方に関する項目
- 一時保護施設における行事・イベント等に関する項目

こどもへの意見聴取の進め方(案)

実施方法案

<学齢児>

区 分	県一時保護施設において一時保護中のこども	児童養護施設のこども
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・目安箱 一時保護施設職員から趣旨を説明のうえ、1月29日～2月20日の間、各一時保護施設に目安箱を設置 ・ワークショップ 県の職員と子供たち(5人～6人程度を想定)によるワークショップを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート方式 複数の児童養護施設へ依頼してアンケートを実施
期間	1/29～2/20(ワークショップは1グループ1時間程度を想定)	
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・目安箱・・・実施期間中に在所しているこども全員(任意) ・ワークショップ・・・実施日に在所しているこどものうち参加を希望するこども ※最大男女各2グループ(小学生と中学生以上での分割を想定)	実施期間中に在所しているこどものうち一時保護施設での生活を経験したこども

<幼児>

対象者	県一時保護施設において一時保護中のこども(実施日に在所しているこども)
実施方法	集団インタビュー形式
概要	アンケート内容のうち数項目を口頭で質問し、自由に発言があった意見を記録
期間	1/29～2/20

こどもへの意見聴取の進め方(案)

ワークショップ テーマ

大項目	内容例
居室について	<ul style="list-style-type: none">・いま自分が使っている部屋について、困っていることや、こうして欲しいと思うこと・いま自分の部屋は1人で使っているか、誰かと使っているか・1人(2人)で使っていて「よかったこと」と「困っていること」・一人で過ごせる時間や場所が欲しいと思うか。それはどんな時か・自分が今使っている部屋について、もっとこうなればいいなと思うこと
お風呂について	<ul style="list-style-type: none">・お風呂の時間は早いと感じるか遅いと感じるか・お風呂の時間はどれくらい欲しいか・お風呂について何か困っていることや、こうなればいいなと思うこと
体育館やグラウンドについて	<ul style="list-style-type: none">・体育館やグラウンドの広さはちょうどいいか・もっとこうなればいいなと思うこと
自由時間について	<ul style="list-style-type: none">・自由時間は楽しくすごせているか、どのようなことをしているか・もっとこうしたいと思うこと
食事について	<ul style="list-style-type: none">・みんなで一緒に食べることは楽しいか、その理由・食事の時間は早いと感じるか遅いと感じるか・食事について何か困っていること
一時保護施設での学習について	<ul style="list-style-type: none">・勉強の環境について(集中できているか等)・勉強時間の長さはどうか(長い、ちょうどいい、短い等)・わからないことを聞ける人はいるか・勉強のやり方について、困っていること

(続く)

こどもへの意見聴取の進め方(案)

ワークショップ テーマ

大項目	内容例
	<ul style="list-style-type: none">・今年からタブレットを使った学習を始めたが、使ったことはあるか・タブレットを使った勉強はやりやすいか・ここでの勉強について、もっとこうなればいいなと思うことや、やってみたいこと・前にいた学校に今いる一時保護所から通いたいと思うか、その理由・元いた学校に通うとしたら、不安に思うことはあるか、それはどんなことか
行事やイベント等について	<ul style="list-style-type: none">・今いる施設に来てから行事やイベントに参加したか・行事やイベント(スポーツ大会、お誕生会、DVD大会など)は楽しいと思うか・どんな行事やイベントが一番楽しかったか・行事の準備や参加で困ったこと・やって欲しい(みたい)行事やイベント
一時保護施設での生活全般	<ul style="list-style-type: none">・一時保護所では、安全で安心した生活を送れていますか、その理由・嬉しいことや困っていること、いやなこと・一時保護所で過ごす中で、一番うれしかったことや楽しかったこと・食事や学習、制作、自由時間などに、男子と女子が同じ部屋で取り組める時間があつたらいいなと思うか、なぜそう思うか・一時保護所で過ごす中で、もっとこうなればいいなと思うことややってみたいこと・職員と話す時間は十分にあるか

こどもへの意見聴取の進め方(案)

意見の反映とフィードバック

目的	参加してくれたこどもへの説明責任を果たすため、意見を聴いたままにせず、どのような意見が出て、どう反映されたのかをフィードバックする。
方法	こどもの意見を県がどのように受け止めたのか、意見を踏まえた県の今後の取り組みを、児童向けに分かりやすい表現でまとめた資料を作成 ・ヒアリングに協力してもらったセンターおよび施設を通じて、ヒアリングに参加したこどもに配布 ・すぐに取り組める内容があれば、両センターおよび施設へ提案を行う。 ・今後の中央こども家庭センターのあり方検討の参考とする。

～参考～

こども基本法第11条(こども施策に対するこども等の意見の反映)国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。